

ID	
氏名	
年齢	
科名	病棟

FOLFIRI + Aflibercept療法

2 週毎 コース予定

疾患名 大腸癌

主治医 指導医 HBs抗原(), HBs抗体(), HBc抗体(), HCV抗体()
スケジュール

			day1	day2
ザルトラップ(アフリベルセプト) 4 mg/kg			↓	
レボホリナート	200 mg/m ²		↓	
イリノテカン	150 mg/m ²		↓	
フルオロウラシル	400 mg/m ²	点滴静注	↓	
フルオロウラシル	2400 mg/m ²	46時間持続点滴	→	→

【注意】 *アフリベルセプトを投与する際は、0.2 ミクロンのインラインフィルターを使用すること。

*必要時 化学療法開始前日から半夏瀉心湯7.5 g 3×毎食前 内服開始
または 重曹1.8 g 3×毎食後 内服 4日間

*イリノテカン使用前に腹痛・下痢がないことを確認する。

通常量より減量する際の理由

(レジメン)

day 1

- | | |
|-------------------------------|--------------------|
| ① 生食 500 mLにて血管確保 | 維持(20 mL/時間) |
| ② パロノセトロン注 0.75 mg + 生食 20 mL | 側管静注 |
| デキサメタゾン注 9.9 mg + 生食 20 mL | 側管静注 |
| ③ ザルトラップ + 生食 100 mL | 点滴静注60分(100 mL/時間) |
| ④ イリノテカン + 5%ブドウ糖250 mL | 同時滴下
2時間で点滴注射 |
| レボホリナート + 5%ブドウ糖250 mL | |

FOLFIRI + Aflibercept療法

- ⑤ フルオロウラシル + 生食 50 mL 点滴静注5分(600 mL/時間)
- ⑥ フルオロウラシル + 生食 適量(全量 140 mL)

インフューザーポンプ (3.7 mL/時間) にて46時間で持続点滴
 インフューザーポンプに2日分(46時間分)を一度につめます

day 2, 3 必要時 デキサメタゾン錠 8 mg 内服

	コース	コース	コース	コース	コース	コース	コース
月 日	/	/	/	/	/	/	/
ザルトラップ 開始時間	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓
イリノテカン	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓
レボホリナート 開始時間	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓
フルオロウラシル (全開点滴) 開始時間	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓
フルオロウラシル (持続点滴) 開始時間	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓
確認							